詩人、ラッパーの Saul Williams と Fumitake Tamura のライブセッションイベント「DEEP Listening」の開催が急遽決定



株式会社フェイスが運営する南青山の Record Bar & Live Hall BAROOM にて、詩人、ラッパーの Saul Williams と Fumitake Tamura のライブセッションイベント「DEEP Listening」の開催が急遽決定いたしました。

『DEEP Listening』はアメリカの作曲家、故 ポーリン オリヴェロス が考案した造語。"聞くことに注意を払うことで、環境や音楽、音そのものとのつながりを体感すること"をインスピレーションに、詩人、ラッパー、作詞家、音楽家、俳優、映画監督である Saul Williams と、映画監督、女優の Anisia Uzeyman を迎えイベントを開催いたします。

"音楽は鍵のようなもの。その鍵を使って人々の心を開き、人々の心を癒すこともできます。

私は日々、音楽を作り、詩を書いています。それらは水、食料、空気と同じくらい私には重要なことです。 その音楽がパンクロックで、たとえ怒りに満ちていたとしても、

最も純粋な表現である音楽は、純粋な愛と同じものです。" — Saul Williams

<Saul Williams への音楽、詩、映画や自身の活動についてのインタビュー>

https://fumitaketamura.stores.jp/news/66b18eb62440d408f2006131

「聞く」ということを大きく捉え、音楽を聴くということのみならず、違う文化の中で歩んできた人の歩みにも耳をそばだてて聞いてみる。そういった経験から、何気なく起こっている日常の新しい一面や、現実の捉え方の新たな視点を掴む体験ができるかもしれません。

プログラムは二人のトーク、Saul Williams の言葉と音楽によるインプロヴァイゼーションセット、Fumitake Tamura のライブセットと Saul Williams とのコラボレーションライブ、ピアニスト、アンビエント・ミュージシャンの

Masaya Kato のピアノを取り入れたパフォーマンスで進められていきます。

また、終演後には併設のミュージックバーにて、Fumitake Tamura がレジデントを務める"Scenario Tokyo"を開催!スペシャルな一夜を是非ご堪能ください。

<DEEP Listening>

[出演]

Saul Williams

Anisia Uzeyman

Fumitake Tamura

Masaya Kato

[日時] 2024.8.16 FRI

OPEN 18:00 | START 19:00

[場所] BAROOM

[料金] 前売 ¥5,000 当日 ¥5,500 *自由席/1ドリンク込み

チケット https://baroom.tokyo/240816-2/ 共催:株式会社フェイス / Fumitake Tamura

<"Scenario Tokyo">

"Scenario Tokyo"はライブ終演後、併設のミュージックバーにて開催いたします。

- ・MUSIC CHARGE 1,000 円(1 オーダー制)
- ・但し、"DEEP LISTENING"のチケットをお持ちのお客様は CHARGE FREE でご入場いただけます。 %1 オーダーをお願いいたします。
- ・混雑状況により、入場を制限させていただく場合がございます。

『ネプチューン・フロスト』



Saul Williams、Anisia Uzeyman 共同監督

遠藤麻衣子監督 最新作『自在』(※短編) + 遠藤監督セレクトの併映 3 作品(長編 1 作+短編 2 作)と贈る「人機の情動/MAN MACHINE EMOTION 」企画にて、Saul Williams、Anisia Uzeyman 共同監督による「ネプチューン・フロスト」が8月10日よりシアターイメージフォーラムにて上映中。

8月12日には両監督による「Neptune Frost」についての Q&A を同会場にて開催。

https://www.jizai-film.com/



ソウル ウィリアムズ / Saul Williams

詩人、ラッパー、作詞家、音楽家、俳優、映画監督。ウィリアムズは映画「スラム」で俳優デビューし、デフジャムレコードのプロデューサー、ラッセルシモンズの HBO 番組「デフ・ポエトリー・ジャム」(2002 – 2007)、またモデルとしても活躍するなど多彩なアーティスト活動を現在でも行っている。これまでに 8 枚のアルバムをリリース。

Nas、The Fugees、Kanye West、Erykah Badu、KRS-One、De La Soul、DJ Krust といったアーティストや、詩人のアレン・ギンズバーグ、ソニア・サンチェスらと共演。また Virgil Abloh による LOUIS VUITTON 2021 年のコレクション、「Peculiar Contrast, Perfect Light(独特なコントラスト、完璧な光)」に Yasiin Bey (Mos Def)とともに出演(https://www.youtube.com/live/vV_QoQD_nrA?si=B2A7GO79gwJ2HmAv)。

・関連リンク

https://www.instagram.com/saulwilliams/

https://saulwilliams.com/



アニシア・ユゼイマン/ Anisia Uzeyman

女優、劇作家、映画監督。ルワンダ生まれ。フランスの高等演劇学校で演劇を学ぶ。ユゼイマンの監督デビュー作「Dreamstates」は全編が iPhone で撮影され、ソウル・ウィリアムズが出演。この映画は 2016 年のロサンゼルス映画祭で上映された。彼女はまた、数多くのミュージックビデオも監督している。女優としては、映画「Aujourd'hui-TEY」や、ゲティ・フェリン監督の長編作「Ayiti Mon Amour」(2017 年のトロント国際 映画祭で初上映)に出演。ユゼイマンは自身のオリジナル脚本を詩的に表現した「Saolomea, Saolomea」を2021 年に出版している。

・関連リンク

https://www.instagram.com/dreamstatesmeta/ https://linktr.ee/neptunefrost



Fumitake Tamura

東京出身のプロデューサー、音楽家。

美しい作品は作家が持つお互いのアイデアの反射とそこからの影響から生まれる、という考えのもとに、数々のコラボレーションが進行中。R.A.P Ferreira、5lack への曲提供や、ピアニスト林正樹のアルバムへのエレクトロニクスでの参加、美術家さわひらきへの映像作品への音楽提供など、オリジナルサウンドと多数の楽曲提供との間の階層をゆるやかに往来する。スペインの環境音楽家、Jason Kolàr との共作アルバムが Taylor Deupree のマスタリングを経てベルギーのレーベル DAUW からのリリースを予定している。金沢 21 世紀美術館でのコンサートUnder A Tree 企画、主催。

・関連リンク

https://www.instagram.com/buntamura/



Masaya Kato

詩からの影響を強く受け、日常的な知覚・皮膚感覚から空間と個人の相関を通し身体が身体であり、個が個である前提からどこまで解放され得るのか、という主題を軸として据えつつ、これまでダンス・映像・朗読・演劇などとの共作に参加。青山学院大学在学時より作曲を開始し、これまで 2013 年に英 SomehowRecordings、2015年に米Time Released Sound、2018年に英 Whitelabrecs よりアルバムを発表。近年はフェンダーローズやホーナーピアネットといった音叉・金属板から発生する音をピックアップで集音するエレクトリックピアノを多用。

■会場

BAROOM | バルーム
https://baroom.tokyo/
東京都港区南青山 6-10-12 1F

◎ 六本木通り南青山七丁目交差点角

- ·「表参道」B1,B3 出口より 徒歩約 10 分
- ・「渋谷」東口/都バス 01 系統「新橋」行き青山学院中等部前バス停下車 徒歩約3分

ライブイベントを開催する円形ホールと、ヴィンテージオーディオのミュージックバーが共存する空間。





<本件に関する報道関係者のお問い合わせ> 株式会社フェイス グループ経営本部 経営企画部

TEL: 03-6855-7811 FAX: 03-5464-7634 メールアドレス: media@faith.co.jp